

議会だより だいせん 68号

2022年4月28日発行
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>



ピックアップ新年度予算… 4～5

この10年で最大の予算 …………… 10

13人が一般質問 …………… 17～29

全国から恐竜レースに大集合

令和
4年度
予算

暮らしやすい まちづくりへ

Check

令和4年度 新たに始まる事業



経済産業

漁業経営開始補助金

新規就業者に漁船・機器などをリースする漁協に対して取得費補助をする。

6000万円

ファミリーワーケーション

町内事業者と連携し、町外からファミリー層のワーケーションを受け入れる体制を整える。

100万円

グリーンスローモビリティ

大山周辺の新たな観光ツールの構築や2次交通について実証実験を行う。

400万円



暮らし

ショートステイ物件創出

移住希望者などが町内で短期滞在できる施設を整備するため、既存物件の改修費補助を行う。(関連6ページ)

1000万円

教育・子育て・
生涯学習

子育て環境向上事業

民間事業者と協力して子供の居場所となる場所を整える。

150万円

オンライン
英会話利用料

外国人と1対1で会話をする環境をつくり、リスニング・スピーチ能力を伸ばす。(関連15ページ)

310万円

修学旅行費
助成金

修学旅行費の一部を助成する。(関連4ページ)

829万円

健康・長寿・
福祉

地域コミュニティケア

看護師などの経験者を発掘・育成し、高齢者などの予防事業の充実をはかる。

140万円

高齢者補聴器購入費助成

上限3万円で、補聴器本体購入費を助成する。(関連4・7ページ)

30万円

3月定例議会を3月2日から23日までの22日間の会期で開きました。

本会議では条例19件、承認議案7件、令和3年度補正予算13件、令和4年度予算14件、議員発議2件を可決しました。

陳情「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」は不採択としました。また、13人が一般質問を行いました。

みんなの声をかたちに

名和公園整備工事

令和元年の中学生議会での提言が、「支え合いのまち御来屋」とのワークショップを経て、「隠岐の島と夕日が見えるお花見公園」としてリニューアルする。



5000万円

こんな事業もあるよ



産業振興

ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策

規模拡大や省力化に必要な機械に1/2補助する。



5864万円

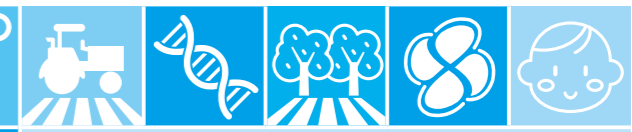
ゲノム検査補助金

優良後継牛を確保するためのゲノム(遺伝情報)に、1頭あたり2000円を補助する。



50万円

ピックアップ 新年度予算



Pickup
new fiscal year budget

子育て世帯にうれしい支援

— 人口減少対策として、子育て世帯の経済的負担を軽減 —

◆給食費無償化 **6719万円**
(令和4年度から全額補助)

◆2歳児保育料無償化 **1284万円**
(3歳以上児は令和元年から無償)

◆修学旅行費助成金 **829万円**
(小学生2万円、中学生5万円を助成)

◆おたふく風邪予防接種助成 **50万円**
(1回2000円を1回5000円に増額)



高齢者が 暮らしやすいまちに



◆高齢者補聴器購入費助成 **30万円**
(上限3万円)



ごみ出し支援

ごみステーションまでのごみ出しが困難な高齢者に、自宅前で戸別収集する仕組みが検討される。



診療所特別会計

赤字は大丈夫？

令和4年度の診療収入の予算は、2億1356万円、前年度に比べ2210万円(9.3%)の減になっています。また、一般会計からの繰入金(赤字補てん分)は、3407万円、99.6万円(41.3%)の増になっています。令和3年度は、コロナ禍の影響で診療件数が大幅に減っています。健康対策課からは、今後5年間の診療所の収支計画について、右肩上がりの高い収益目標が説明されましたが、引き続き診療所特別会計の健全経営に注視していきます。



チェックします

3月定例会

議案の 質疑 討論

質疑

シヨートステイ物件創出

【大杖議員】シヨートステイ物件創出事業補助金について、どのような民間事業者が協力を求める想定か。

また、空き家をリニューアルした後の運営方法など詳細は。

【企画課長】活用されてない建物を整備して、短期滞在の受入れができる個人や団体に対して支援ができればと考えている。

その後の利用計画は、自立しながら短期滞在受け入れの取り組みを進めていってほしい。



利用者に喜ばれるトイレを

御来屋駅トイレ工事

【野口議員】御来屋駅のトイレ新築工事の設計費や管理費などの項目が見当たらないが詳細は。

【総務課長】設計などは職員が行う。小便器1個、大便器1個の男女共用トイレを男女別々にし、多目的トイレもつくる予定だ。



愛着形成に大切な家庭教育

家庭保育支援給付金

【大原議員】令和3年度の給付対象者数は。また、第一子、第二子など、支給対象者の割合は。

【こども課長】給付対象者37人である。このうち、第一子16人、第二子9人、第三子9人、第四子3人となっている。

草刈り委託

【門脇議員】フォーラム中山の草刈り作業の委託料が減となっているが理由は。

【地籍調査課長】近年の実績を基に積算した結果、昨年度予算額より減額となった。

令和4年度一般会計予算

テゴテゴプロジェクト&アカデミー

【小谷議員】これまで行われてきた、テゴテゴプロジェクトの成果と課題は。

【企画課長】大人と子どもが本町の課題を解決するという切り口で、人間関係をつなぐことができた。課題は、子どもの手助けをしてくれる人の育成だ。

【森本議員】テゴテゴアカデミープロジェクトについて、事業概要と委託先の選定はどのように行われるのか。詳細は。

【企画課長】テゴテゴプロジェクトでは、小学生の世代が中心だったが、テゴテゴアカデミーでは高校・大学生など、就職前の世代にキャリア形成を意識してもらいたい。委託先は、指名審査委員会を選定をする予定だ。

補聴器購入補助

【大森議員】対象人数が10人となっている。その根拠は。

また、町内の加齢性難聴の人数の把握は。

【福祉介護課長】他の自治体の例を参考にしている。

加齢性難聴者については町内の検診では人数が把握できないので、正確な人数はわからない。

【池田議員】購入費の2分の1補助で上限3万円とした根拠は。

【福祉介護課長】他の自治体も同様の制度を設けている。本町だけが手厚く補助するのは難しい。

ごみの処理

【西本議員】塵芥処理費手数料の詳細は。

【住民課長】処理業者が本町の許可を受けるときに支払うもの210円などである。

混合粗大ごみ処理手数料は、ごみを持って来た人が支払うもので、10kg当たり210円などである。

観光ガイド育成

【近藤議員】ガイドを生業としてやっていく人材育成という点だが、外部の人材活用や移住定住施策とも関係するのではないか。

【観光課長】観光課にも、移住してきた地域おこし協力隊がいる。企画課とも連携しながら人材を集めていきたい。

携はあるのか。

【観光課長】観光課にも、移住してきた地域おこし協力隊がいる。企画課とも連携しながら人材を集めていきたい。



コロナ禍前の大山御幸

討論

【反対：近藤議員】主な事業のなかで最も金額が大きいのは、学校給食費補助金だ。その他、修学旅行費の補助や2歳児の保育料無償化などの予算が計上されている。子育て世代への経済支援は、年額1億円を超えている。成果を期待しないのに、1億円の負担増は重い。子育て世帯が増えているエリアがある一方で、既存集落では深刻な少子高齢化が進んでいる。格差が広がらないように、住民福祉の向上をはかることが行政だ。格差に対する施策が全くできていない。

【反対：大森議員】

少子化対策のために2歳児の保育料無償化、修学旅行費の助成、学校給食費の全額助成などが盛り込まれているが、保護者の負担軽減に配慮した施策として、私は賛成する。

補聴器購入費助成も高齢者福祉をさらに推進する事業として評価する。

しかし、同和関連予算には賛成することができない。もちろん、差別は許されることではないが、すでに国を挙げて同和对策事業は取り組まれ、同和問題は基本的に解決した状態にある。

質疑

し尿処理単価の改正

〔西本議員〕し尿処理量と世帯数の現況は。また、今後の本町の処理に関して、どのような方向性を考えているか。

〔住民課長〕処理量は令和2年度実績で1101kgである。

町営住宅条例改正

〔近藤議員〕5人以上の世帯について優先的に町営住宅に入れるということだが、例えば血縁関係のない人たちでも、優先的に入居が可能になるのか。

〔建設課長〕県条例に準じて今回改正を行っている。本町としても同様の扱いとしているところである。

〔西本議員〕5人以上の世帯を優先的に入居をさせる根拠は。



誰もが利用しやすい環境を

障がい者通院通所費用の助成

〔門脇議員〕公共交通機関とは、JR・民間バス・デマンドバス以外に対象はあるか。

〔福祉介護課長〕バリアフリー法にもとづいた公共交通機関を対象とする。JR・路線バス・デマンドバス・タクシーなどである。



照明がLED化された上屋付き広場

討論

ふれあい倶楽部 照明使用料に関する条例改正

〔反対…門脇議員〕反対の理由は2つある。改正された条例を適用すると利用者の負担増になることがひとつ。もうひとつは、同時に改正すべき公の施設の管理に関する協定の改正案が示されていないことだ。

施設管理は指定管理になっており、町と指定管理者の間で協定書が交わされている。協定書をあわせて改正すべきだが、指定管理者と協議をしたのか説明がない。議会は行政をチェックする責任がある。条例は行政運営の基本である。現在の条例で特に支障なく処理できる。

令和3年度一般会計補正予算

質疑

官民連携住宅建設(PFI)

〔豊議員〕PFIの住宅事業について、変更の理由など詳細は。

〔企画課長〕地権者などに聞き取りを行った結果、当初見込んでいた場所

森林経営管理

〔野口議員〕森林経営管理業務の委託料が減額になっている理由は。

〔農林水産課長〕森林所有者の意向調査と経営管理の計

大山西児童放課後クラブの移設



移設先の旧鳥取銀行大山口支店

〔西本議員〕移設前と面積規模はほとんど変わらない。この移転は、将来に別の新しい施設を建てるまでの暫定的な対応か。

〔子ども課長〕暫定的なものではなく、大山西児童放課後クラブの今後の活動拠点として考えている。

討論

〔反対…小谷議員〕大山西児童放課後クラブの移設について反対する。

放課後に子ども達がどんな活動ができるか、よいか、そのためにはどんな場所が必要なのか、まずは検討が必要だ。その検討なしに場所を決めてしまうことに納得ができない。町や大人の目線でなく、子どもの目線で真剣に考えるべきだ。

〔反対…近藤議員〕定住促進住宅に反対する。今回建てられる住宅は低所得者向けではない。周辺には民間・町営住宅を合わせて100戸以上の賃貸住宅があるなかで、なぜ新たに大山口に町営住宅があるのか。

若者世代が多く流出しており、子どもの数が少なくなっている中山にこそ、町営住宅が必要ではないか。



宅地が増え続ける大山口駅前

一目でわかる審議結果

1月臨時会
3月定例会
提出議案

○主な議案

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	氏名	小谷英介	西本憲人	豊哲也	島田一恵	森本貴之	池田幸恵	門脇輝明	大原広巳	大杖正彦	大森正治	杉谷洋一	近藤大介	吉原美智恵	岡田聡	野口俊明	結果	
1月臨時会																		
大山町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
公の施設の指定管理者の指定について(大山町南光河原駐車場)	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
令和3年度大山町一般会計補正予算(第11号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
令和3年度大山町水道事業会計補正予算(第5号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
3月定例会																		
令和3年度大山町一般会計補正予算(第12号) 1億4830万4000円(1.1%増額) 放課後児童クラブ事業(大山西児童クラブの用地取得および移転にかかる改修工事一式)など	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	賛成10人可決
ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	賛成13人可決
大山町営住宅条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
大山町ふるさとフォーラムなかやまふれあい倶楽部条例の一部を改正する条例について 照明使用料についての改正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	賛成13人可決
大山町新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
大山町種原辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
大山町神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
大山町未来づくり10年プラン(大山町総合計画)の「基本計画」の改訂について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
大山町過疎地域持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
令和4年度大山町一般会計予算 110億円(11.2%増額) 学校給食費補助金、修学旅行費助成金、グリーンスローモビリティ実証実験委託料など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	賛成12人可決
令和4年度大山町後期高齢者医療特別会計予算 2億6015万円(13.0%増額)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	賛成4人不採択
令和4年度水田活用の直接支払交付金に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	全会一致可決

○その他の全会一致で可決した議案

3月定例会……条例(6件)、計画(2件)、令和4年度予算(12件)、令和3年度補正予算(12件)、契約の締結(1件)、その他(1件)

議案の議決は、米本隆記議長を除く15人で行います。



審議結果はこちら

令和4年度予算審査特別委員会

一般会計予算総額は

110億円



特別委員会で審査

新年度予算議案は、議員全員による予算審査特別委員会に付託され、予算審査特別委員会は3つの分科会に分かれて、新年度事業の予算を細かくチェックしていきます。

今回の特別委員会は6日間の審査を行い、3月17日、予算議案全てを可とすべきものと決しました。

順調なふるさと納税収入

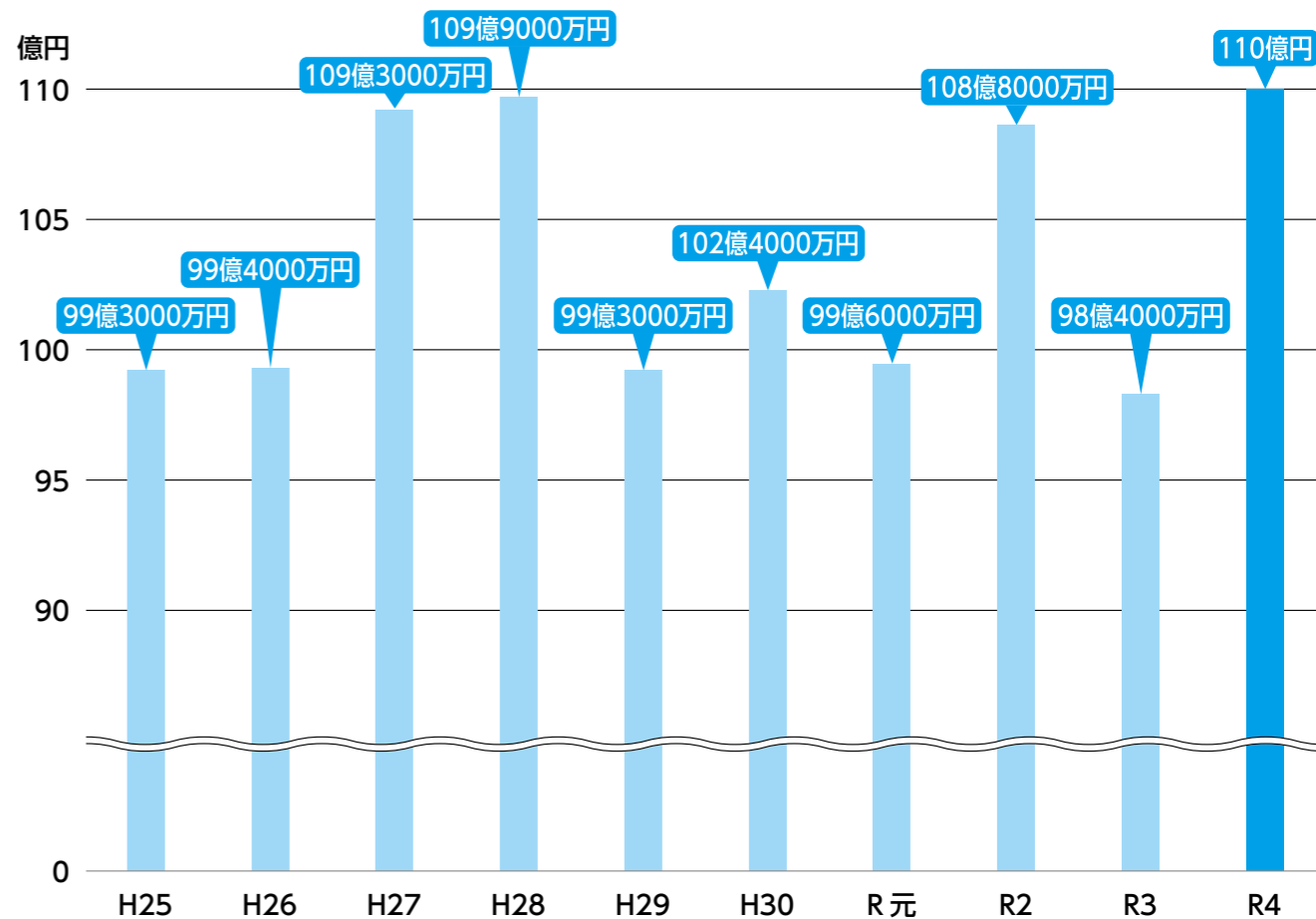
令和4年度一般会計予算は、この10年で最大の110億円になりました。

歳入の4割以上は国からの交付税収入ですが、4年度は、3年度の実績もふまえ、5.3%増の48億円を計上しています。

また、ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)収入が順調に伸びており、令和3年度に比べ5000万円増の4億円の収入を見込んでいます。

歳出の性質別で最も額が大きいのが人件費22億3742万円(構成比20.3%)となっています。

参考 当初予算の推移



みなさんからの陳情はこうなりました

3月定例会で審査した陳情の採決結果を報告します。

題名	提出者	付託した委員会の意見・結果	本会議採決結果
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	鳥取市末広温泉町 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	<p>(総務常任委員会) (採択とする意見) 労働者の賃金が下落している実態がある。最低賃金は上昇しているが、そのテンポは遅い。 世界の平均は1200円程度であり、1500円を目指して取り組むべきだ。 国内で地域格差があるので、なくす必要がある。</p> <p>(不採択とする意見) 全国一律の最低賃金とすることは、地域によって物価が異なる現状においては、結果として不公平が生じる。 また、財源として、防衛費の削減や企業の内部留保に対する課税を提言しているが、厳しい国際情勢を考慮すると採択することはできない。</p> <p>(結果) 採決の結果、採択2、不採択2となったため、大山町議会委員会条例第15条第1項の規定により、不採択とすべきものと決した。</p>	不採択

討論

発議「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を可決

2月24日、ロシアはウクライナへの侵略を開始し、ウクライナ各地で軍事施設のみならず、都市への軍事攻撃によってテレビ塔やインフラなどを破壊し、市民の命までも多数奪っている。ロシアの一連の軍事行動は、ウクライナの主権および領土の一体性を侵害し、ウクライナ国民の平和のうちに生存する権利を侵害するものであり、武力による威嚇および武力の行使を禁ずる国連憲章の重大な違反である。罪なきウクライナ国民がロシア軍によって命を奪われていることに、強い憤りと悲しみを覚える。

また、核兵器廃絶・平和の町を宣言している大山町にとって、プーチン大統領の核兵器の使用をほめかす発信は、言語道断である。

武力による現状変更は、2度の世界大戦の教訓の上に築かれた戦後の国際秩序を真っ向から否定するものであり、断じて認められない。

よって、大山町議会は、ロシアによるウクライナ侵略を断じて許さず、すぐに武力攻撃を中止し、ロシア軍の無条件撤退を強くここに求める。

反対 豊議員

まず、第一点として、ロシア側でもウクライナ側でもない立場である。反対の一番の理由としては、我々、地方議員というのは、海外の情報进行一次情報として拾えているわけではないと思われる。テレビや新聞を介しての情報でしか拾えていない。

戦争の際には、特に情報にバイアスがかかることが常だ。

私は数年前、そういういざこざが起こっている海外に実際に行ったことがある。現地の数人と話をし、それが実際に日本で報道されていることが正しいかどうか確認してきた。その際日本とは、全く逆の報道をしていた。

歴史を振り返ると、戦争が起こったり拡大したりする時には、ほぼプロパガンダが行われ、世論形成がされる。日本のメディアもほとんど海外のメディアの流用であり、全てを戦争に行つて裏を取って報道しているわけではないと推察される。

議員の中で、諜報員を雇って海外の

討論

賛成 大森議員

労働者の最低賃金をどこに住んでいても、一律に引き上げることによって、労働者ひいては国民全体の賃金を上げることになる。賃金が上がれば、国民の消費購買力が上がる。消費購買力が上がれば企業の生産力が上がり、経済の好循環が生まれる。

これによる悪影響を受けやすいのが中小企業である。中小企業には、国が引き上げに見合った助成金を支給したり、企業の負担増となる社会保険料の一部負担を行う。

その財源として、年々膨張している防衛費の削減と、今や460兆円を超える大企業の内部留保や積立金に課税して負担してもらいたい。

さらには、大企業は下請け企業に公正で適正な単価取引をするよう提言する。大企業に負担を求めると海外で出ていくというのは、安い賃金を求めていくというのが、最大の理由ではないか。

この陳情のとおり、国が中

小企業へ最大限の支援をすることにより、OECD諸国並の最低賃金1500円以上をめざし、全国一律の最低賃金制度を確立し、循環型の地域経済を確立できるものと思われる。

とりわけ今、コロナ禍によって大きな打撃を受けている中小企業を救済し、最低賃金並みで働く、非正規雇用労働者の暮らしを守るための支援が必要ではないか。

ぜひ、政府や最低賃金審議会へこの陳情を上げていただきたい。

賛成 近藤議員

鳥取県は、全国で最も低いほうの最低賃金である。

やはり、世界ではロシアがウクライナに侵攻する中で、世界的な経済不安が広がっている。

円安が進む中で、今後ますます物価の上昇が見込まれる。県民の暮らし、町民の暮らしはますます厳しくなっていくことが予想される。

最低賃金が引き上げられるように求めていくということは大切なことではないか。

賛成 大森議員

いろいろな新聞・テレビ・ネットなどの情報を総合的に判断すると、やはりロシアのウクライナ侵略侵略は明らかで、情報把握しているとか、専門家への聞き取りをしているなら分かるが、そうでなければ、今回のことのように、他国のことに安易に口を出すべきではないと考える。

かではないかと判断する。

今、こうしている間にも攻撃や爆撃が起こっていると思われる。

プーチン大統領は、核兵器の使用すると威嚇まで行っている。

これは、決議文にもあるように、完全な国連憲章や国際法への重大な違反だと考える。

今は、国際世論でロシアを包囲することが最も重要だと思う。

「令和4年度水田活用の直接支払交付金に関する意見書」を国へ提出

令和4年度の交付金適用ルールの見直しにより、生産現場での混乱が予想されるので、以下の要望の意見書を提出する。

1. 灌水設備（畦畔等）を有し、用水供給設備を有している農地

に関しては、令和8年度までに水張りが行なわれなくても交付対象水田とすること。

2. 戦略作目などの本作化に向

け取り組んだために、交付対象水田とならなかつた農地及び水田活用の直接支払交付金の適用ルールの厳格化により除外された農地に関しては、別途、財政的支援を設けること。

提出先
衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・財務大臣
農林水産大臣

議員の中で、諜報員を雇って海外の

教育民生 常任委員会

コンビニ交付

Qコンビニ交付サービスの概要は。

A令和5年1月頃からコンビニで住民票と印鑑証明書が、いつでも取得できるようになる予定だ。

住民課

多様性の尊重

Qパートナーシップ制度導入の計画は。

A本町でも、同性同士のカップルを婚姻に相当する関係と認めて対応することを検討しているが、詳細はまだこれからである。

福祉介護課

オンライン英会話

Qオンライン英会話事業の概要は。

A令和4年度から英会話講師と1対1でつながり、能力に応じた英会話を体験できるようにする。小学5年生から中学3年生が対象である。

幼児・学校教育課

大山西放課後児童クラブ移転先を視察



旧鳥取銀行大山口支店

3月7日から8日、9日、11日の4日間、所管する各課から令和4年度一般会計予算ほか事業の説明を受け審査した。

11日は大山西放課後児童クラブ予定地や、外壁などを改修予定の大山小学校の体育館、技術棟などを改築する名和中学校、検索用データベースを導入している町立図書館などの視察を行い、現状と今後の対応を確認した。

トレセンの雨漏り対策

Q大山農業者トレーニングセンター屋根塗装工事の詳細は。

A雨漏り箇所を確認し、防水処理箇所の特定の後、防水処理と屋根保護のために塗装を行うものである。

社会教育課

受診率の向上へ

Qコロナ禍で下がっている受診率をどのように上げていくか。

A胃がん検診の広域化や人間ドック助成金を令和4年度から増額して受診勧奨を進める。助成額を40歳は3万5000円、41歳~74歳は2万円へ増額する。

健康対策課

子宮頸がんワクチン

Q子宮頸がんワクチン勧奨の詳細は。

A主な対象年齢は小学6年生から高校1年生までの女性で、保護者宛に案内を送る予定だ。役場窓口へ来てもらえば予診票を配布する。

こども課

3月定例会

常任委員会の活動

総務 常任委員会

大山みんなで応援券

Q大山みんなで応援券の利用先の割合は。

Aお食事99%、宿泊1%であった。今後は商工会のアンケートを参考にする。

企画課

令和4年度予算

Q予算において、交付税(国からのお金)が占める割合は。

A110億の歳入のうち、地方交付税45億で特別交付税を合わせると48億となり43%を占める。

財務課

地域自主組織

Qまちづくり活性化交付金は組織間の差が大きいと認識しているが。

A運営補助金3000万円や基金のあり方、使い方について意見を集約して検討・明文化する。

企画課

名和公園改修整備



夕日が見えるお花見公園

3月7日、8日、10日、11日の4日間、所管する各課から令和4年度当初予算について説明を受け、陳情についても審査した。

10日には、リニューアル予定の名和公園、ふれあい倶楽部の新しい遊具や改修予定のトイレなど、11日には大山西放課後児童クラブ予定地の旧鳥取銀行大山口支店へ行き視察を行った。

固定資産税

Q令和3年度の家屋の新築状況は。

A新築状況は、住宅・アパートが45棟、工場・店舗などが17棟であった。

税務課

タクシー助成事業

Q利用者数が増加した理由は。

A近距離でのデマンドバス利用者が、タクシー助成の利用へ移行したため。

企画課

消防署改修費

Q西部広域行政管理局負担金450万円増の理由は。

A大山消防署に女性職員が勤務できるようにする。今後、各消防署を改修する。

総務課

13人が町長・教育長・農業委員長に一般質問を行いました。

あなたの声を町政に

◆一般質問とは

議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

お持ちのスマホやタブレットから、QRコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。

ページ	質問事項	質問議員
18	1. 不登校・ひきこもり支援は 2. 小中学校・保育園の新型コロナウイルス対応は	杉谷 洋一
19	1. オンライン授業の導入を 2. 乳ガン自己検診手袋配布で関心率の向上を	池田 幸恵
20	1. 奨学金返還支援等の拡充について 2. 窓口対応と研修について	門脇 輝明
21	1. 憲法を生かした子育て・教育政策をさらに 2. 国民健康保険税の引き下げを	大森 正治
22	1. 大山の「日本遺産」を活かす取り組みは 2. 地域包括システムの更なる推進は	吉原 美智恵
23	1. 役場職員の働きやすさについて 2. 本町の新型コロナウイルス対応について	豊 哲也
24	1. 若手職員の育成について 2. 地域おこし協力隊などの活用方針について	小谷 英介
25	1. ゴミ問題を解決して収益化しないか 2. 少子化対策の明確な目標値は	西本 憲人
26	1. これからのまちづくりについて 2. 除雪機の補助金について	近藤 大介
27	1. 家庭保育支援給付金事業について 2. 耕畜連携推進事業について	大原 広巳
28	1. 令和4年度予算がえがく本町のビジョンは 1. 空き家対策について	森本 貴之 島田 一恵
29	1. 農地は、農業はどう守る	野口 俊明

一般質問席

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

経済建設 常任委員会

町営住宅条例の改正

- Q新たに追加される対象世帯とは。
A優先的に入居させることのできる世帯に多子多人数世帯・妊婦のいる世帯など、子育て世帯の支援を目的とした項目を追加する。

建設課

ガイド育成事業

- Q事業内容は。
Aガイド育成する事業者を支援することで持続可能な観光地域づくりを推進し、新たな産業の構築を目指す。育成対象者の年齢は不問で、アウトドアアクティビティのみに限るものではない。

観光課

米価下落影響緩和支援

- Q支援対象米は。申請がまだの農家はあるのか。
A出荷販売した稲作農家で、品種・産年・生産者などを記した農産物検査証のあるものが支援の対象である。今後、大規模農家の出荷分が見込まれる。

農林水産課

ふれあい倶楽部を視察

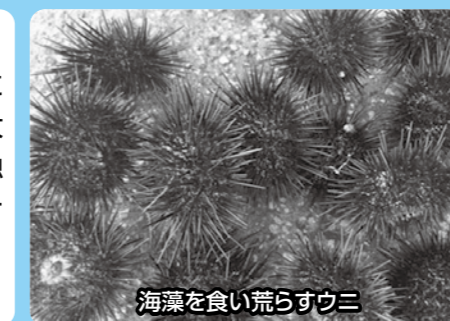


上屋付多目的広場のトイレ

3月7日から14日まで所管する各課から説明を受け審査した。9日には、工事が完了したふれあい倶楽部の遊具、改修予定である上屋付多目的広場のトイレ、財務課から農林水産課に所管変更となった中山活性化センター、ナラ枯れ対策の機材置き場となる旧林業振興センターなどを視察した。また、10日には特別委員会への報告をまとめた。

ムラサキウニ被害

- Q被害の内容と駆除者は。
A藻をエサとするウニの増加による急激な藻場衰退の拡大を防ぐ。県が漁協に委託し、漁業者やボランティアダイバーが駆除を行う。



海藻を食い荒らすウニ

ふれあい倶楽部トイレ改修

- Qどのように改修されるのか。
A現在は男女共用トイレであるが、男女別や和式から洋式などに改修する。詳細は、これから利用者や建設課と協議し決めていく。

地籍調査課



杉谷 洋一 議員



動画はこちらから

小中学・保育園の コロナ対策は

教育長 情報共有と 振り返りや検証をしている

〔杉谷〕小中学校・保育園の新型コロナウイルス感染症予防対策は。〔教育長〕毎朝、自宅で検温や体調管理を行い、学校では手洗い・正しいマスクの着用・給食時の黙食や消毒・換気など、感染予防対策に取り組んでいる。

〔杉谷〕感染にともなう休校時の家庭対策は。〔教育長〕学習プリントなど宿題を出し家庭での学習時間を確保している。現在、タブレットの持ち帰りによる実証実験を行い、タブレットを使った家庭学習を考えている。

〔杉谷〕休校にともなう授業の遅れと学力低下対策は。〔教育長〕授業の遅れは最小限に収まっている。休校の学校に対して対策を指示している。

〔杉谷〕今までの新型コロナウイルス対策の検証は。〔教育長〕学校・保育園では、常に情報共有と振り返りや検証を行ったため、施設内感染は、ほとんど見られない。



早くマスクのない授業を

不登校・ひきこもり支援は

教育長 学校と家庭の連携を

〔杉谷〕不登校児童・生徒の推移は。〔教育長〕平成30年までは増加し、令和元年以降は横ばいで推移している。

近年小学校では減少傾向にある。

〔杉谷〕不登校児童・生徒の指導は。〔教育長〕学校と家庭が連携しながら、学校復帰に向けて適切な働きかけを行っている。

〔杉谷〕不登校の原因把握と改善方法の取り組みは。〔教育長〕原因把握は難しく、学校・家庭・関係機関で、試行錯誤をしながら子どもたちの内面の課題や原因を究明し改善していきたい。

〔杉谷〕不登校児童・生徒の進路指導は。〔教育長〕当該生徒の思いや実情にあった進路指導を行っている。進学先が、自分の力を出し切れる学校であるかが重要である。

〔杉谷〕家庭内学習の支援と家庭の連携は。〔教育長〕児童・生徒の状況を見極めながら、何が必要かを協議し進めたい。



元気に集団登校



動画はこちらから

オンライン授業の導入を

教育長 見極めながら進めていきたい

〔池田〕教室以外でのタブレットの活用法は。〔教育長〕体育・理科・社会科などの授業で活用している。

〔池田〕持ち帰りは、町内の学校で同時取り組みか。〔教育長〕全校ではなく順番を決めて取り組んでいる。

〔池田〕コロナ禍での休校時や長期欠席児童へのオンライン授業配信を考えているか。〔教育長〕児童生徒の姿がネット上に流出する可能性があるなど、いくつかの懸念事項が考えられる。

〔池田〕受験前の自由登校の10日間に、生徒がタブレットの持ち帰りをした時の状況は。〔教育長〕朝礼と終わりの会や個別の相談にオンラインを活用した。

〔池田〕学校に登校できない児童生徒のつながりの手段として、オンライン配信はどうか。〔教育長〕タブレットを通じて友達や先生とのつながりは、子どもの状況を見極めながら進めていきたい。



タブレット活用が進む教室

乳がん自己検診手袋配布を

町長 前向きに検討する

〔池田〕乳がん受診率向上に向けA1（人工知能）導入しているが、受診しない要因の調査は。〔町長〕行なっている。受診しない理由としては、時間が合わない・行くのが面倒などである。

〔池田〕30〜40代への受診促進や早期発見のためにも、健診や自己検診に関心を持ってもらうことが大切ではないか。〔町長〕子どもの健診時でのチラシの配布や、検診受診時に啓発している。

自己検診手袋の一度の配布では、意識づけは難しく効果が薄いと考える。

〔池田〕子どもを持たないと対象から外れる。受診時ではなく、その前の段階に配布される健診のしおりでの啓発が大切ではないか。〔町長〕前向きに検討する。

受診しない理由にもあるように、先ずは関心を高めるために都合の良い時間に使用できる手袋の配布が必要ではないか。



関心を持ってほしい



門脇 輝明 議員

奨学金返還支援制度の 拡充を



動画はこちらから

町長 ニーズを調査し 拡充の方向を考える

【門脇】令和3年度から始めた奨学金返還支援制度の拡充を提案する。
 具体的には正規雇用という条件は必要ないのでは。
 また農協や漁協の組合員、商工会の会員を正規雇用とみなしては。
 【町長】始まったばかりの制度で、利用が少ない状況だ。
 どこにニーズがあった、どうしていけば、より活用、あるいは、本町に戻ってくる人が増えるのか調査し、拡充の方向性を考える。
 【門脇】今年度の状況は現時点で、応募の数は何人か。
 【町長】今年度の申請は1件だ。
 【門脇】条件が厳しいからではないか。
 【町長】条件を緩和してもUターン数が増えないと考える。
 【門脇】Uターンの人数が増えるように、支援制度がつけられたのでは。
 【町長】考えている方向性は同じだ。
 今後ニーズなども聞き取り、制度設計していきたい。



希望の持てる支援を

接遇研修の 計画と実施は

町長 町民のためになる 研修体制を作りたい

【門脇】接遇研修の計画と実行は。また窓口対応などに対する苦情は何件か。
 【町長】鳥取県職員人材開発センターの研修などを利用して研修を行っている。
 独自の接遇研修も平成30年度に実施をした。前年から3年経過したので、令和4年度以降に実施を検討したい。
 苦情は令和元年度以降12件だ。
 【門脇】課長であろうが、昨日採用された人であろうが、窓口に立てば町の顔だ。
 全ての職員が、研修を受けられる体制はできないか。
 【町長】年次的に、何年かに1回は受けなさいというような計画は十分にできると思っている。
 接遇だけではないが、職員に研修をしっかりと受けてもらう。接遇の向上もしており、例えば、政策立案能力を高めていくなど、町民のためになる役場を目指して、職員のスキルアップに努めているような研修体制を作っていく。



町民と心のつながる窓口



動画はこちらから

入学費用や 教材費の補助を



大森 正治 議員

町長 検討し進めていく

【大森】竹口町政は、子育て政策として学校教育でも保護者負担の軽減を実施している。これは結果的に憲法26条義務教育の無償化の実現である。今後も努力してほしい。
 入学時の費用や教材費の補助を検討しないか。
 【町長】こども課でまとめた「少子化対策のアプローチ」をもとに、入学時の費用や教材費も含めて、どんな方針がいいか検討し進めていく。
 【大森】入学時の費用はいくらか。
 【教育長】小学校で約3万3000円。中学校では約4万7000円である。
 【大森】今後教育の無償化への具体策は。
 【町長】いま明言できるものはない。ただ、外国と比べて、日本は子育て・教育の高負担が課題なので、本町では子育て負担軽減の環境づくりをしていく。

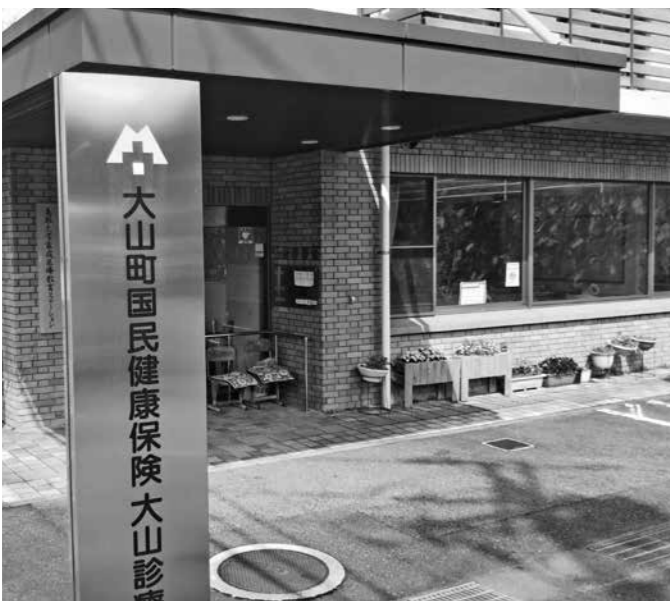


入学時には費用負担が大きい

国民健康保険税の 引き下げを

町長 基金などの 活用で検討する

【大森】国保税の負担は重い。協会けんぽと比べても2倍の負担だ。世帯・家族数に応じてかかる平等割・均等割の算定方法が高負担の一要因である。
 国保税一人当たりの直近の平均額は。
 【町長】10万2659円。県内19市町村中9番目に少ない。
 【大森】国保加入者の負担を軽減しないか。
 【町長】国保基金や繰越金を活用した保険税引き下げを検討する。
 【大森】高校生以下の子ども均等割を廃止して、子どものいる世帯の負担軽減を検討しないか。
 【町長】制度として均等割は廃止できないが、子育て世帯への負担軽減は少子化対策や定住対策として理解できる。
 【大森】子どもの均等割の負担をなくした場合は町の財政負担はどれだけか。
 【町長】約1100万円の試算となる。



国保で運営する診療所



吉原 美智恵 議員



動画はこちらから

大山の日本遺産を 生かす取り組みは

町長

古道ウォークなど 取り組みを進める



大山を見守る別れ地蔵

〔吉原〕令和4年は、大山の日本遺産認定から5年がたち、再評価の年である。

開山1300年祭もあり、注目度も高まったが、認定取り消しもある。

〔地蔵信仰が育んだ日本最大の牛馬市〕のテーマが、観光復興や地域活性化に生かされているか。

〔町長〕牛馬市自体に焦点を当てるといふよりは、牛馬市があつてこそ当時通っていた道

が残っているというストーリー性を前面に出す古道ウォークなどに取り組む。

〔吉原〕県民、町民が近場を観光する体験プログラムの検討は、テーマを生かしながら町民を巻き込んだ取り組みが弱いのではないか。

〔町長〕観光協会とも連携し、ツーリズム協議会などの協力を得て遺産を活用したツアーを作っていく。

〔吉原〕本町では、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるように、医療・介護・介護予防・生活支援が確保される体制として地域包括ケアシステムが推進されている。

少子化や核家族によるひとり暮らしの高齢者の増加など、環境が大きく変化している。

認知症対策としてのサポーター制度養成事業は重要な取り組みと思うが、推進強化は。

〔町長〕住み慣れた地域で、その人らしく暮らせるよう、正しい知識は必要であり、推進



いつまでもお元気で

していく。

〔吉原〕これからは、地域包括ケアシステムを構築するにあたり、いろいろな課が連携して課題解決にあたる地

域包括ケア推進会議が、他の自治体において始まっている。研究、検討してはどうか。

〔町長〕検討する。

町長

さらに推進していく

地域包括 ケアシステムの推進は



動画はこちらから

役場職員の 副業への取り組みは

町長

申請によって許可している



2画面で作業効率アップ

〔豊〕町民のために、果敢に業務にチャレンジできるような、職場環境は整っているか。

〔町長〕人事考課制度で評価項目として、チャレンジ性を設けて、評価をしている。

〔豊〕職員一人ひとりのやる気、取り組み姿勢によって、施策の効果が大きく変わってくると思うが、配慮されているか。

〔町長〕衛生委員会を開催し、職場環境に配慮したり、優秀職員の評価制度を設けている。

〔豊〕パソコン作業などの仕事が多い職員の場合、機材のよしあしで作業効率が大きく変わる可能性がある。モニターの追加など検討しないか。

〔町長〕必要と思われる部署については、職員に配置している。

〔豊〕公務員の副業はリスクよりメリットが多いと思われるが、本町の取り組みは。

〔町長〕県を参考基準に営利企業などの従事に関して、申請によって許可をしている。

町長

相談できる体制は整っている

ワクチン後遺症への対応は

リットを天秤にかけたとき、子どもたちには、リスクのほうが多いと思われるが、町民に周知できているか。

〔町長〕厚生労働省は、接種のメリットが大きいとしているので、接種を進めている。

〔豊〕国のワクチン後遺症への対応が遅れるなか本町独自の対策は。

〔町長〕疑いがあれば相談できる体制は整っている。

〔豊〕新型コロナウイルスの分類を、2類感染症から5類感染症へすることへの本町の考えは。

〔町長〕医療機関の負担軽減がされるという考えの一方で、医療費の自己負担が発生する懸念などもある。

〔豊〕ワクチン接種に関して不安に思う人も多い。今までのワクチン接種後の副反応、後遺症など、本町の事例を公開しないか。

〔町長〕町としては公表する考えはない。

〔豊〕コロナが収束に向かっているなか、5歳から11歳へのワクチン接種は、リスクとメ



ワクチン接種リスクの周知



小谷 英介 議員

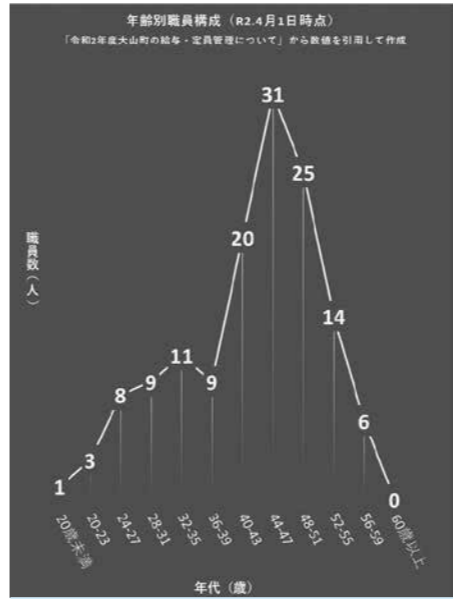


動画はこちらから

役場の組織運営の考え方は

町長 職員のやる気を引き出していく

〔小谷〕職員提案制度の実施状況は。
 〔町長〕提案制度自体の活用は年々少なくなっているが、通常業務の中で職員から提案がされている。
 例えば、高齢者の補聴器購入補助や高齢者のごみ出し支援の事業案は、提案制度は活用されていないが、職員が提案したものだ。
 〔小谷〕そのように職員が主体性を持って仕事をした場合に、評価をして待遇へ反映しているか。
 〔町長〕年に2回の人事考課の結果は、職員の配置、昇任昇格のほか、給与の勤勉手当に反映している。
 〔小谷〕本町の職員年齢構成をみると、特に50歳前後が非常に多く、このような偏りがある場合、組織は硬直化しやすい。役職ポストの数を見直すなど、考えはあるか。
 〔町長〕職員の数に合わせてポストの数を増やすことはできないが、職員のやる気を引き出すため、今後も策を検討していきたい。



偏りある職員の年齢構成

子育て教育分野の協力隊募集は しっかり検討していきたい

〔小谷〕地域おこし協力隊の募集枠はどのような考え方でつくっているか。
 〔町長〕行政で直営ができません、かつ民間事業者の参入がない分野で募集したいと考えている。その分野で起業をし、3年後に自立してもらいたい。
 〔小谷〕起業はハードルが高い。任期終了後は地元企業に就職という道もある。起業にこだわらず、本来は行政が担う分野であっても、資質や経験的に既存の職員だけでは進めにくい場合で、協力隊をもっと積極的に募集活用してはどうか。
 〔町長〕行政でできる分野は、役場の職員がやるべきと考えている。
 〔小谷〕今後の新規枠として、子どもの放課後の活動魅力化をコーディネートする協力隊など、子育て教育分野での募集を考えないか。
 〔町長〕可能性はあると思う。今後しっかり検討していきたい。



活動報告をする協力隊



動画はこちらから

町指定ゴミ袋の表記を変えてみないか

町長 非常におもしろいので研究して考えていく

〔西本〕私はゴミ問題にはずっと興味があった。鳥取県は一人当たりのゴミの排出量が日本一多い年もある。本町のゴミ問題は、〔町長〕光が当たらないが大切な課題だ。ゴミの減量・適正な分別・ゴミ出し支援・不法投棄などがあり現在、一般廃棄物処理基本計画を策定中である。
 〔西本〕日本は焼却処分大国である。鳥取県は全ゴミの約65%が可燃ゴミだ。なかでも生ゴミが一番多く、水分が約80%である。
 〔町長〕生ゴミが減る取り組みをしっかりと研究して補助制度の創設など、考えてみたい。
 〔西本〕例えば町指定の燃えるゴミ袋を「生ゴミ」だけに入れて入れません袋」などと、表記だけ変えて啓発するのはどうか。
 〔町長〕表現や方法を変えてあまりコストをかけずに、生ゴミを削減する意識を持ってもらうのは、非常に面白いやり方で今後研究していきたい。



生ゴミ処理できるコンポスト

少子化対策は 出生数を目標値に

町長 分析して 令和4年度で検討したい

〔西本〕人口減少には複合的な問題があると思う。ある程度仮説を立てて軸を持った取り組みが必要である。国や県と違い人口移動が頻繁な地方自治体なので、少子化対策に合計特殊出生率ではなく、出生数増をめざすべきだ。
 〔町長〕ご指摘のとおり、次回計画見直し時には出生数の目標値も入れている。
 〔西本〕本主に少子化にストップをかけたいなら、目指すべき数値は間違いなく出生数の変化である。本質的な課題と戦略的な計画があり、初め

〔町長〕確かに、人口がどう動いているのかがもう少し分析の必要がある。令和4年度で検討したい。



たくさんの産声聞きたいな



近藤 大介 議員



動画はこちらから

住民参画のまちづくりは

町長 地域自主組織の活動を支援する

〔近藤〕住民参画によるまちづくりについて、本町の現状と課題は。〔町長〕地域自主組織の活動を支援しながら、地域別の課題の洗い出しや、解決に向けた取り組みを行っている。地域自主組織の立ち上がり時期の違いがあることで、活動の広がりや差があることが課題と認識している。〔近藤〕自主組織だけがまちづくりではない。〔住民参画〕を非常に限定的に考えていないか。

〔町長〕住民参画を具体的にしていくには、活動の場が必要であり、その中心的な役割を果たすのが地域自主組織である。〔近藤〕町内の多くの既存集落では、少子化高齢化が著しく進んでいる。農地や生活道路の維持管理、空き家の問題など、さまざまな課題も深刻になってきているが、今後の対策は。〔町長〕移住定住対策などに引き続き取り組みたい。



深刻化する地域の課題

町長 制度を考え支援する

〔近藤〕集落の高齢化が進み、除雪作業の負担が増している。作業負担を軽減し、地域の支え合いを進めるため、集落や個人が購入する小型除雪機に補助金を出すことはできないか。〔町長〕集落・自治会で、宝くじの助成制度を活用して小型除雪機を導入している地域があるが、数が毎年限られていて、その助成制度に当たらないという声を聞いている。令和4年度に、何らかの制度を考えて、地域での支え合いが引き続き行えるように支援をしていきたい。

〔町長〕補助割合などは、今後検討していきたいが、個人で購入されるものについては慎重な検討が必要と思う。



除雪作業は本当に大変



動画はこちらから

家庭保育支援の延長を

町長 考えていない

〔大原〕家庭保育数の割合の推移は。〔町長〕0歳児が平成30年度から令和3年度まで、60・8%、41%、41・7%、24・3%だ。1歳児が同じく、26・3%、26・9%、21・8%、25・8%だ。(令和3年度は見込)〔大原〕家庭保育支援事業に本町では12カ月まで支給しているが、伯耆町では、3カ月から12カ月まで月額3.3万円、また18カ月まで月額2万円支給している。琴浦町は、6カ月か

ら24カ月まで月額3万円支給している。移住定住対策として期間延長するべきでは。〔町長〕保育園の入所数の抑制には、効果がないので考えていない。〔大原〕少子化対策として、増額はどうか。〔町長〕多子化対策として、第三子以降に増額を検討してみたい。〔大原〕コロナ禍ではあるが、より詳しい意向調査が必要では。〔町長〕デジタル集計で、確認してみたい。



さらなる家庭保育支援を

堆肥の利用促進を

町長 連携強化する

〔大原〕本町の推進する耕畜連携推進事業について堆肥利用者数と数量の推移は。〔町長〕平成29年度39人560t、30年度23人256t、令和元年度24人280t、2年度27人278t、3年度21人490tである。〔大原〕ブロッコリーと白ネギの利用率は。〔町長〕どちらも、生産者の一割弱である。〔大原〕畜産農家も多い本町で、さらなる連携が必要だが対策は。〔町長〕関係機関と協力して、堆肥の効果の周知に努め、利用促進していく。また利用料補助も当面継続する。

〔大原〕本町農産物のさらなるブランド化に、この連携事業が生かせないか。〔町長〕ブロッコリーなどの特産品目だけでなく、さらなる多品目にも活用を拡大したい。また、大山恵みの里公社との連携で、大山ブランド農産物が拡大するようにしたい。



豊かな農地を維持したい



森本 貴之 議員



動画はこちらから

子育て施策と 福祉施策のバランスは

町長 幅広い世代の
助けとなるよう進める

【森本】令和4年度当初予算は、110億円、本町合併後2番目の予算規模となっている。

さまざまなお新規事業も盛り込まれており、積極予算と受け取れる。子育て施策と福祉施策のバランスをどのようにつけているか。

【町長】子育て施策、高齢者施策、障がい者施策など、幅広い世代の助けとなるよう行政を進める。

【森本】持続可能な行政改革の具体的な考

え方は。

【町長】事務事業の見直し、コストの削減、職員能力の向上をはかりながら、効果などを見極め、民間活用も進めていく。

【森本】本予算が目指す、教育ビジョンは。

【教育長】本町教育の柱を、保小中連携とふるさとキャリア教育の2つに定めている。

また、GIGAスクール構想2年目に入る。さらなるタブレットの活用を進めていきたい。



世代を超えて広がる楽しさ



動画はこちらから

解体補助・ 固定資産税の減免は

町長 引き続き検討していく

【島田】空き家に対する解体補助制度を創設はできないか。

【町長】特定空き家になる前の解体補助は、今後、活用する予定がないかなどの線引きが困難になるが制度設計、予算規模を含めて検討したい。

【島田】土地の税額の上昇が空き家を放置する原因となるが減免する制度はできないか。

【町長】除却によって固定資産税の減免のみを制度化する予定はないが、やるとすれば解体の補助と合わせて

セットで行う形になる。

【島田】他の自治体で活用の見込みがない空き家に、費用の一部を5年間の固定として助成、解体後3年間は減免の申請が承認されると固定資産税が同額となるような取り組みをしているが、本町ではどうか。

【町長】そういった自治体でも運用しながらその地域に合った形にしている。

そのやり方を研究して、本町でもできる方法がないかを引き続き検討していく。



解体を待つ空き家

意欲がある人をつぶすな



動画はこちらから

町長 非常に大きな課題である

【野口】補助金を利用できない農家とは。

【町長】大半は国・県の事業を活用しており、規模拡大を目的とした農業者などが対象である。当てはまらない人が利用できない農家と考えている。

【野口】意欲がある人をつぶさないような救済制度や、補助金創設の考えは。

【町長】非常に大きな課題だ。今後は、対象となりそうな補助事業や個人・集落を対象とした個別支援策を検討したいと考えている。

【野口】遊休農地の発生防止と解消は。

【農業委員会長】毎年農地パトロールを実施し、所有者訪問や適切な管理の働きかけをやっている。

【野口】遊休農地再生の取り組みは。

【農業委員会長】国・県の事業で取り組んでいる。

【野口】町への愛着や、町の産業についての教育での取り組みは。

【教育長】農業者の実際の声を聞きながら、体験学習をしている。



農地を守れるのは人

臨時 時 会

1月
(1月20日)

条例改正、指定管理者の指定、一般会計補正予算(4億2216万円の増額)の3議案を可決した。

【一般会計補正予算 質疑】

コンビニ交付サービス

【門脇議員】サービスを実施するにあたり、ランニングコストは必要なのか。

【住民課長】コンビニ交付証明発行機能利用料として1通あたり180円を地方公共団体情報システム機構に、コンビニ事業者への委託手数料として1通あたり117円を支払う。

令和5年度以降は、運営負担金として地方公共団体情報システム機構に年間34万6000円を支払う。

米価下落影響緩和対策

【大森議員】助成額の根拠は。

【農林水産課長】収入保険の減収に対しての補填(約19%)を参考にした。

地域応援チケット

【近藤議員】今回で3回目の配布と

なるが4月配布にならないのか。6月配布の理由は。

【企画課長】前倒しできればと思うが、協賛事業者の募集期間も必要があり6月頃を見込んでいる。

観光交流センター増築工事

【吉原議員】増築工事だが、観光案内カウンターも外部に面するようにはしないか。

【観光課長】新型コロナ感染対策としての店舗内の増改築である。観光案内カウンターは、来館される皆さまにわかりやすい表示をしていきたい。



増築される道の駅店舗スペース

議員派遣

令和4年度全国町村議会議長・副議長研修会

目的……研修に出席し、副議長としての質を高める。
派遣場所……東京都
期間……令和4年5月30日から31日
派遣議員……大原広巳副議長

議員派遣

全国市町村国際文化研修所主催の市町村議会議員研修

目的……第1回市町村議会議員特別セミナー
派遣場所……滋賀県大津市
期間……令和4年4月11日から12日
派遣議員……吉原美智恵議員
門脇輝明議員（オンライン）

情報発信

Facebook を活用し、日程などの情報発信を行っております。

フォロー

フォローをお願いします。



議員派遣

全国市町村国際文化研修所主催の市町村議会議員研修

目的……「5日間コース」新人議員のための地方自治の基本
派遣場所……滋賀県大津市 期間……令和4年5月9日から13日
派遣議員……西本憲人議員、島田一恵議員

全国広報コンクール奨励賞・鳥取県広報コンクール最優秀賞 受賞

全国の町村議会広報誌が応募されるコンクールにて議会だより65号が奨励賞「企画・構成部門」に選ばれました。

また、県議長会主催のコンクールでは61号が最優秀賞を受賞しました。

引き続き皆さんに手に取っていただける「読みたくなる、わかりやすい誌面づくり」に努めてまいります。ご意見ご感想をお待ちしております。



特集

議員の仕事ってなににするだ？

～議会の基本的な仕組みを説明します～

Q 議会の役割って何なの？

A 主に①議案の議決、②行政の監視、③条例など政策立案の3つです。

これまでは議員提出の政策提案は全国的にほとんどありませんでしたが、地方分権の流れで今後は議員にも条例提案などの政策立案が期待されるようになってきています。



池田 議員

Q 具体的にはどんな活動をしているの？

A 毎年3月、6月、9月、12月に定例会を開き、行政から提案された議案や住民から出された陳情などを審議したうえで議会の意思を決めるため多数決をします。

会期中は、本会議で結論を出す前に、各委員会に分かれて役場職員から聞き取りを行い、議案の詳細まで審査をします。会期中以外のときは、できるだけ町民の皆さんの生の声を聞くようにしています。



西本 議員

Q 議員の報酬はどれくらいもらえるの？

A 1か月当たり
議長31.6万円、副議長23.5万円、
議員22.1万円です。

大山町議会は政務活動費が支給されていません。議員個人として視察や広報活動をする場合は、全額自己負担となります。



豊 議員

もっと議会を知りたい方はHPをご覧ください

※議会ホームページかQRコードを読み込んでご覧ください。

議会の
仕組みはこちら





岡田 拓也
(ひかりが丘)

ダ
ン
ス
部
も
つ
く
り
た
い

少子化が進んでいることや多様性が広がるなかで、今後、やりたい部活がないと感じる子どもは増えるのではないのでしょうか。

ちよつと今、我が家の子どもは、名和中学校でダンス部をつくろうと動いています。「自分がやりたい部活が

ら、学校側もとても前向きには捉えてくれています。指導者が不足している事などが現実的なハードルとしてあるようです。すぐには解決できないこともあると思いますが、子どもにとって、中学生としての時間は一生に一度、今しかありません。また、自分が主体的に動くことで環境を変えられるという成功体験も積ませてあげたいです。親として、まちの大人として、全力でサポートをしていきたいと思っています。



奥田 光里
(八重)

住
居
不
足
と
空
き
家
問
題

私は、家業の園芸農業を引き継いで経営しています。町外からスタッフを雇用することもあるのですが、そのときに苦勞するのが住居の確保です。中山地区には町営の賃貸住宅があるのですが、とても人気で空きがないことが多いです。そのときは、仕方

も考え始めています。

私の住む集落には空き家が何軒ありますが、コロナ禍で人の移動が制限されて管理が行き届かなくなったのが、最近では段と建物の荒廃が進んだ気がします。空き家だけでなく、高齢化が進み、集落の農地や水路の管理のことも今後心配です。

最近、農業に興味をもってくれる人が増えたような感覚もあるのですが、空き家と農地をセットで、後継者を探していく取り組みをもっとしていけたらと思います。



西川 芳宏
(ニューヴィータ)

子
育
て
支
援
で
転
入
者
も

前号の議会だよりでは、給食費無償化や、そのほかの子育て支援について議論されていたことが印象に残りました。子育て世帯に対する支援策は、今後の大山町の発展につながる大切な事だと思っています。

我が家も、3年前に、充実した子

は同世代の子育て世帯が多く、困ったときは助け合ったり、家族ぐるみで遊んだり、良いコミュニティにとっても感謝しています。

大山町の人口減少対策について色々な議論がされていると思いますが、子育て世帯に対する支援を充実させることで、転入者を増やすことはできると思います。

経済的な支援に限らず、子どもたちが安心してのびのび育つ環境となるように何が必要か、議会ですらに議論を深めてほしいです。

豊房の桜並木

あとがき

桜の花が見頃を迎える季節となりました。本町でもたくさん桜が満開となりピンク色の春景色を楽しませてくれます。

町政に関わらせていただいて早1年が経ち議員として初めての経験を経て広報委員となり、さまざまなことを学び携わり合う中で議員同士や執行部との距離も近くなりました。

議場では、賛否に迷うこともありますが、町民代表であることを意識し、皆さまの声に寄り添いしっかりと町政へ届けて行きたいと思えます。

広大な日本海が広がり、雄大な大山がそびえ立つこの場所で暮らす、私達の大好きな町のために皆さまのお声をお待ちしています。

島田

- 発行責任者 米本 隆記
- 議長 西本 憲人
- 副議長 池田 幸恵
- 委員長 西本 憲人
- 委員 大原 広巳
- 委員 近藤 大介
- 委員 森本 貴之
- 委員 島田 一恵
- 委員 豊田 哲也
- 委員 小谷 英介

